

沖縄生物学会  
第39回大会

プログラム  
講演要旨集

2002年5月26日(日)  
沖縄国際大学

## 大会日程

5月26日(日) 受付	8:30~	1Fフロアー
一般講演	9:00~12:00	5号館203室
総会	13:00~14:00	5号館204室
一般講演	14:10~16:10	5号館203室
シンポジウム	16:15~18:00	5号館203室
懇親会	18:00~20:00	1Fフロアー

大会参加料は、一般1,500円・学生1,000円です。

## 一般講演【9:00～12:00】

1. 9:00～9:15 石垣島産サワガニ属の未記載種  
\* 成瀬 貫 (琉大・理工・海洋環境)・ShyJhy-yun (National Penghu Inst. Marine Management and Technology)・諸喜田茂充 (琉大・理・海洋自然)
2. 9:15～9:30 アカボシカニダマシ属2種の幼生形態  
\* 藤田喜久 (琉大・理・海洋自然)・大澤正幸 (国立科学博) 諸喜田茂充 (琉大・理・海洋自然)
3. 9:30～9:45 Distribution and abundance of crustaceans in the mangrove swamp of Okinawa Island in Japan  
\* Md. Sirajul Islam and Shigemitsu Shokita (Marine and Environmental Sciences, University of the Ryukyu)
4. 9:45～10:00 沖縄のマングローブ河口域における浮遊性カイアシ類 *Oitona dissimilis* LINDBERGの大量出現  
\* 岡慎一郎 (西海水研)
5. 10:00～10:15 石垣島周辺沿岸域における海草類の出現状況と名蔵湾・吹通川地先での主要種の地上部長の季節的变化  
\* 林原 毅・清水弘文・佐野元彦・玉城泉也・福岡弘紀・皆川 恵 (西海水研・石垣)・山室真澄・西村清和・野崎 健・加藤 健・根岸 明・大谷謙仁 (産総研)
6. 10:15～10:30 クビレミドロの市民調査の報告  
\* 藤井晴彦 (琉球湿地研究グループ)
7. 10:30～10:45 マングローブチラコイド膜における光化学系、ATP-ase およびITP-ase 活性と耐塩性との相関  
\* 池原規勝 (琉大・理・海洋自然)
8. 10:45～11:00 沖縄島南部と北部における林外・林内降水物 (雨 + Dry fallout) 中化学成分の比較  
\* 伊敷 牧 (琉大・理工・海洋環境)・岩崎 綾 (琉大・理工・海洋自然科学)・渡久山章 (琉大・理・海洋自然)
9. 11:00～11:15 ミナミヤモリ型未記載隠蔽種の果実食性：ミナミヤモリとの競争回避の可能性  
\* 戸田 守 (琉大・熱生研)
10. 11:15～11:30 ハブの誘因効果の検定方法について  
\* 城間 牟 (沖縄県衛生環境研)
11. 11:30～11:45 ハブ属の系統と分類について  
\* 太田英利 (琉大・熱生研)・本多正尚 (信州大)・ニコライ・オルロフ (サンクトペテルスブルグ動物学研究所)・社銘章 (台湾師範大)
12. 11:45～12:00 GIS解析による糞の分布予測モデルと糞内容分析からみたイリオモテヤマネコの生息地におけるノネコの侵入状況

渡辺伸一・中西 希（琉大・理工）・伊澤雅子（琉大・理・海洋自然）

12:00 ~ 13:00 昼食・休憩

### 総会【13:00 ~ 14:00】

14:00 ~ 14:10 休憩

### 一般講演【14:10 ~ 16:10】

- 13 . 14:10 ~ 14:25 沖縄島産メダカの卵巣卵の発達・排卵・産卵の日周性  
\* 仲村茂夫・宮城和野・高野和則（琉大・熱生研）
- 14 . 14:25 ~ 14:40 アザミウマや寄生蜂の産雌単為生殖に関する共生微生物 *Wolbachia*  
\* 新垣則雄（沖縄農試）・野田博明・三好猛春（動生研）
- 15 . 14:40 ~ 14:55 *Sinopsea kumensis* クメジマイボトグモ（新称）の生物地理学的意義  
\* 下謝名松栄（琉大・教育）
- 16 . 14:55 ~ 15:10 *Coelotes okinawaensis* オキナワヤチグモの脱皮について  
\* 松田祐紀（琉大・教育・理科）・下謝名松栄（琉大・教育）
- 17 . 15:10 ~ 15:25 大型ヒドロクラゲ *Timoides agassizii* の大量出現と刺症被害  
\* 岩永節子・大城直雅（沖縄研衛環研）・久保田信（京大・理）
- 18 . 15:25 ~ 15:40 糸満市で確認されたフサウンバチイソギンチャク *Actinaria villosa*  
\* 大城直雅・岩永節子・野崎真敏・仲宗根民男（沖縄県衛生環境研）・内田紘臣（串本海中公園センター）
- 19 . 15:40 ~ 15:55 ヒステランギウム属およびラッパタケ目、スッポンタケ目の系統関係と生物地理  
\* 保坂健太郎（Oregon St. Univ.）・Colgan , W. (Louisiana Tech. Univ.）・Castellano, M. A. (Pacific Forest Service)・Spatafora, J. W. (Oregon St. Univ.)
- 20 . 15:55 ~ 16:10 非造礁性サンゴ類骨格タンパク質の精製と特性～石灰化遺伝子のクローニングを目指して～  
\* 知名勝紀（琉大・理工・海洋自然）・渡辺俊樹（東大・海洋研）・伊佐英信（琉大・理・海洋自然）

### ポスターセッション【随時】

- 21 . 随時 クイナ科数種の12S-rRNAのアライメントと分子系統樹  
\* 新屋敷文春（沖縄国際大）・髙原健二（沖縄県博）・押田龍夫・吉田抽弘（北大・理・染色体研）・原戸鉄二郎（安波中学）
- 22 . 随時 沖縄の砂泥底に棲むスッポンサンゴとムシノスチョウジガイの観察  
\* 西平守孝（東北大・理）

23. 随時 沖縄島金武町億首川に生育するオヒルギの開花・結実特性について  
\*佐野洋一（琉大・農・生産環境），佐々木健志（琉大・資料館），  
馬場繁幸（琉大・農・生産環境）

**シンポジウム【16:15～18:00】**

「沖縄における環境教育を考える」

1. 16:15～16:25 はじめに 本シンポジウムのテーマに至った経緯について  
新垣裕治（名桜大）
2. 16:25～16:45 小学校における環境学習の場の設定に関して  
日置 恵（喜如嘉小学校）
3. 16:45～17:05 辺土名高校「環境科」における学習内容と課題  
山城昭一（辺土名高等学校）
4. 17:05～17:25 県立総合教育センターにおける環境教育  
大湾 宏（県総合教育センター）
5. 17:25～18:00 総合討論